

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成22年6月24日(2010.6.24)

【公表番号】特表2009-535422(P2009-535422A)

【公表日】平成21年10月1日(2009.10.1)

【年通号数】公開・登録公報2009-039

【出願番号】特願2009-510011(P2009-510011)

【国際特許分類】

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 F 2/14 (2006.01)

A 6 1 K 9/20 (2006.01)

A 6 1 K 47/34 (2006.01)

A 6 1 K 47/32 (2006.01)

A 6 1 K 47/36 (2006.01)

A 6 1 K 47/38 (2006.01)

A 6 1 K 31/53 (2006.01)

A 6 1 K 31/4178 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

A 6 1 K 9/00 (2006.01)

A 6 1 P 27/06 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 45/00

A 6 1 F 2/14

A 6 1 K 9/20

A 6 1 K 47/34

A 6 1 K 47/32

A 6 1 K 47/36

A 6 1 K 47/38

A 6 1 K 31/53

A 6 1 K 31/4178

A 6 1 P 43/00 1 2 1

A 6 1 K 37/02

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 K 9/00

A 6 1 P 27/06

【手続補正書】

【提出日】平成22年4月30日(2010.4.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(a) ムスカリン薬、エンドセリン受容体拮抗薬、ホスホジエステラーゼ - 5阻害薬、血管作用性プロスタグランジン、エンドセリン誘導弛緩因子、血管作用性腸ポリペプチド作動薬、平滑筋弛緩薬、ロイコトリエン阻害薬、および薬理的に活性なそれらの塩、エス

テル、プロドラッグおよび代謝産物、ならびに任意のそれらの組合せから成る群から選択される血管拡張薬、および；

(b) 血管拡張薬と組み合わせられ、それにより眼症状の治療に適した眼内インプラントを形成する、ポリラクチド (PLA)、ポリグリコリド (PGA)、ポリ (ラクチド - コ - グリコリド) (PLGA)、ポリカプロラクトン、ポリ酸無水物、ポリメチルビニルエーテル無水マレイン酸、ポリカーボネート、ポリアクリレート、ポリジオキサノン、ポリヒドロキシアルカノエートおよびキトサンから成る群から選択される生分解性ポリマーを含んで成る、眼症状の治療用の眼内インプラント。

【請求項 2】

インプラントの生体内配置後に、インプラントが、治療有効量の血管拡張薬を約7日から40日の間の期間にわたって放出することができる請求項1に記載のインプラント。

【請求項 3】

眼の硝子体に配置される構造である請求項1に記載のインプラント。

【請求項 4】

血管拡張薬および生分解性ポリマーの混合物を押出す工程を含んで成り、それによって眼症状の治療に適した硝子体内インプラントを形成し、該インプラントの生体内配置後にインプラントが治療有効量の血管拡張薬を約7から40日の間の期間にわたって放出する、生分解性硝子体内インプラントの製造法。

【請求項 5】

生分解性ポリマーが、ポリラクチド、ポリ (ラクチド - コ - グリコリド) およびそれらの組合せから成る群から選択されるポリマーを含んで成る請求項4に記載の方法。

【請求項 6】

患者の眼の視力を向上させるかまたは維持するために、患者の眼の視力を向上させるかまたは維持するのに有効な量の治療薬のインプラントからの放出を持続するのに有効な速度で分解する、治療薬として血管拡張薬を含む生分解性眼内インプラント。

【請求項 7】

網膜眼症状を治療するのに有効な請求項6に記載の生分解性眼内インプラント。

【請求項 8】

眼症状が網膜損傷を含む請求項7に記載の生分解性眼内インプラント。

【請求項 9】

生分解性ポリマーおよび該ポリマーと組み合わせられた治療有効量の血管作用薬を含んで成る、緑内障の治療用持続放出薬剤送達システム。

【請求項 10】

血管作用性化合物および該血管作用性化合物と組み合わせられた担体を含んで成る、視力を向上させる眼内インプラント。

【請求項 11】

血管作用性化合物および該血管作用性化合物と組み合わせられた担体を含んで成る、視力低下を予防する眼内インプラント。